



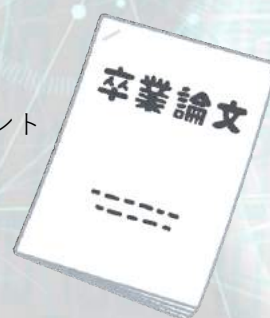
配属研究室

- 統計科学研究室 (宿久 洋)
- 数理推論研究室 (原 尚幸)
- メディア情報学研究室 (波多野 賢治)
- 計算情報学研究室 (深川 大路)

 <p>統計科学 宿久 洋 教授</p>	 <p>数理統計学、計量経済学 原 尚幸 教授</p>	 <p>計算機科学、データ工学、 メディア情報学 波多野 賢治 教授</p>	 <p>計算機科学、離散最適化、 アルゴリズム 深川 大路 助教</p>
---	--	--	---

卒業研究の進め方

- 卒業論文は個人で執筆するもの
 - (卒業) 研究はグループで行う場合もあるが、レポートと同様、その評価は個人単位である
 - いわゆる理系はその傾向が強い
- 分量規程
 - 日本語の場合、10,000 字程度
 - 英語の場合は、6,500 words 程度
 - 数式、図表、脚注、付録は応分にカウント
 - 参考文献は除く



卒業研究の進め方

- 卒業論文試問会
 - 卒業論文の研究内容を副査にプレゼン (15 分)
 - 副査は本コース教員が担当
 - 副査からの質疑に対し、明確に回答 (5 分)
 - 意義が伝わらないプレゼン、質疑に対する明確な回答が出来なかった場合は、再試問



配属選考に用いる基準

- GPA: 60%
 - 日頃, どれほど真面目に各講義に対し真摯に取り組んでいるか?
- 課題: 20%
 - 各研究室で必須となる知識や技能等を, これまでどれくらい身につけているか?
- 科目履修履歴: 20%
 - どの研究室でも基礎となる B 群科目を, どれくらい多く履修してきたか? また, その成績はどうか?

学生の得点が同点の場合, 配属の順位付けは抽選

教員コンタクトの受付法

- 研究室の主宰に対しメールでアポイントメント
 - 受付期間: 2019/9/16 (月)~2019/10/7 (月)
 - 宿久: hyadohis@mail.doshisha.ac.jp
 - 原: hhara@mail.doshisha.ac.jp
 - 波多野: khatano@mail.doshisha.ac.jp
 - 深川: dfukagaw@mail.doshisha.ac.jp
- 上記期間内に研究室訪問 (説明会に参加)
- 教員コンタクトの受付
- 教員コンタクト (面談) @各教員個人研究室
 - 成績表・課題を持参 (電子的な提示も可)
- 研究室訪問は早めに
 - メールでのアポは遅くとも9月中にすること

教員コンタクト時の注意点

- 重要ポイント
 - 研究遂行の基礎となる B 群科目の履修状況
 - B 群科目の理解度
 - 研究室に配属されてからの将来ビジョン



面接，各研究室からの課題で確認

各研究室からの課題

- 統計科学研究室 (宿久)
 - データサイエンス関連知識および今後のキャリアビジョンについて，自分の考えをまとめる
 - 課題の回答の提出は不要

各研究室からの課題

- 数理推論研究室 (原)
 - データサイエンスに関する演習課題の回答をレポート用紙にまとめ、教員コンタクト時に提出する
 - 課題に取り組みたい学生は研究室主宰までメール
 - 課題の配布受付は8月10日 (土) から

各研究室からの課題

- メディア情報学研究室 (波多野)
 - paiza プログラミングスキルチェック内の課題 C015, C017, C025, C029, C038, C040, C059, C060, C061 のうち 5 題以上にチャレンジし、その結果ページを (電子的に) 提示する
 - プログラミングスキルチェック
 - <https://paiza.jp/challenges/info>
 - 結果
 - <https://paiza.jp/student/mypage/results>

各研究室からの課題

- 計算情報学研究室 (深川)
 - 卒業研究に対する意欲, 準備状況 (これまでに学習したこと), 今後の計画 (これから学習したいこと), 最近注目している技術・ニュース, 読んだ本などについて考えをまとめる
 - 課題の回答の提出は不要